



あなたのカルマ鑑定書
～運命の人と出会えないのは？
人生の旅とソウルメイトの深い関わり～

Ms Xxxx.Yyyy

Xさん、こんにちは。

この度はご依頼いただきましてありがとうございます。

仕事・恋愛・健康・・・

言葉にするととてもシンプルなものですが、

私たちの人生をととても左右します。

でも当たり前というか・・・それが人生そのものだったりしますから。

ただ人生ってそればかりじゃなくて、、、

私たちの人生だと感じている出来事は実は夢だったりします。

どんな夢をみるのかは私たちの潜在意識（魂）が握っています。

過去世も一つの夢です。

私たちの潜在意識の中の一つの記憶です。

それが何かご自身にとって何かの気づきになればいいなと思います。

さて、いろいろな情報を過去世という側面からと

ホロスコープという側面からリーディングさせていただきますね。

まず初めに前世からみてみますが、ここで前世について少しお話させてください。

人間はたくさん前世をもっており、平均で100前後と言われています。

正確な数字がわからないのは、私の場合、

今の現時点で関係のある前世しか見られないからです。

ほかの情報はシャットアウトされます。

ですので、

ここで私が述べる前世というのは、今の人生の一つ前の人生ではなく、

今抱えていらっしゃる問題に対しての解答になる前世になります。

もう一つ、

実はこの世には、〇〇（有名人）の過去世だった人がたくさんいます。

なぜかというと、

魂は肉体を離れると、一つ一つ分離している状態は長く続かず、

すべての根源に一度溶けこむからです。

そして一つぞ了承頂きたいこととして、

私のリーディングは詳細な地名や年数が出るときと、

出ないときがあるということです。

では早速、魂の系譜を紐解いてみましょう ^ ^

場所はヨーロッパ（イギリスかな）の都会でもなく田舎でもない

中規模な町の雰囲気です。

17世紀ごろではないでしょうか。

11歳ぐらいの可愛らしい女の子の姿が見えます。

ご両親は貴族とかの出ではないのですが、とてもお金持ちです。

銀行などの役員やまたは経営者なのでしょう。

この女の子がXさんの前世にあたります。

産まれてからすぐに英才教育が始まりました。

小さいころは修道院や寄宿舎にも入り、徹底的に教育を受けていきました。

女の子はもともと大人しく受け身な感じの子どもです。

ご両親のいうことをよく聞いて素直に従っています。

ちょうど半年ぐらいまえに、一通りの教育を終えて家に帰ってきました。

これからは家や学校へ通学することで教育が始まります。

お手伝いさんもたくさんいらっしゃいます。

女の子専属の常駐するお手伝いさんだけでも6、7人。

朝起きてから夜寝るまで、四六時中お世話をされています。

女の子はもともと「ほわ〜〜〜ん」としたタイプで、

よく言うと従順、悪く言うと自己主張（自我）がないようなお嬢様です。

言われたことをただ守り、それに疑問を抱いていません。

いつもお手伝いさんが先回りしてお世話をするので、

実はそういう自分で何かをするという生き方の知恵はほとんどついていませでした。

小さいころから言われたことをしていたので、

やりたいことも特にわからずに毎日を過ごしています。

ただ心根はやさしい女の子なので、

ご両親に許してもらった小鳥のお世話をすることを楽しんでいました。

お手伝いさんの中の一人の女性は、女の子のことをとても気にかけています。

お人形さんみたいなこの女の子がもって人間らしく

したいことをしたいと感じ、喜びを感じていけたらいいなと思っているのです。

そのために色々な工夫をしていました。

例えば、洋服や靴下は3種類ほど用意して

「今日は何をお召しになりたいでしょうか？」

などと選択をさせるようにしていたり、

小鳥のお世話に関する本を渡したりして、

自分でどうするのがいいのかを考えられるようにできるだけサポートしていました。

女の子もこの女性がとても大好きで、とても懐いていたのです。

女性の小さな努力（愛）は少しずつ実っているのでしょうか。

お人形さんのように表情がとぼしかった女の子が

少しずつですが表情が豊かになっていったのです。

そうして詩を書いたり、絵を描いたり、そんなことを楽しめるようになっていきます。

料理にも興味があるようでした。

今までは勝手にでてきていると思っていたものが、いろいろな手間があり

こうして自分の目の前にでてきていることに深い感動をするようになりました。

数年がたち、女の子はご両親が決めた相手と結婚します。

当初その結婚には何も疑問を持っていなかったのですが、

子どもの世話を含むすべての世話は使用人がしてくれて、

子どもの教育方針も最初から決められていて、

夫は良い人ではあるけれど、二人の間には薄い壁があるようで、

少しずつその違和感に気がついていきました。

でもその違和感が一体何なのかがわからず、モヤモヤとしているのです。

晩年のある日から彼女は日記を書き始めます。

自分の感じたこと、考えていること、怒っていることなどを書いていきます。

最初はただただ文章の羅列だったのですが、

次第に何か心の霧がはれていくような感覚になりました。

お嫁に行くとき小鳥を連れていけなかった悲しみ

自分の子どもなのに自分の愛情が注げないもどかしさ（他の人が世話をするため）

そうこうしているうちに、自分の内面がなんだか平和になっていったのです。

そうして、遠慮がちな他人とだった夫と笑うことも多くなっていきました。

その日常に気持ちをウキウキさせているいろいろなことをしてみたいと思うようになりました。

なので晩年は花を育てたり、

犬を飼ったり

初めての料理をしてみたり

そんな経験を積むうちに、彼女は人生ってもっと何か深く
深遠なものなのではということを感じるようになっていきました。

ちなみに彼女に気をかけていた女性のお手伝いさんは、

Xさんのお母さまではないでしょうか。

とても熱心に愛情深く接しています。

もう一つの過去世をお伝えします。

こちらも女性の方です。

夫がいるごくごく普通の家庭の主婦のような立場です。

家は普通の庶民なので、炊事・洗濯・育児に忙しそうです。

夫とはかなり大きな恋愛の結果結ばれています。

とっても愛し合って結婚したようです。

ただ月日は彼らの気持ちに少しずつ距離を作り

いわゆる、倦怠期的な夫婦関係へと変化していきました。

彼女の中には「結婚てこんなもんなんだ・・・」とか

「はあこんなじゃ結婚しなければよかった」とか

いろいろな不満があります。もちろん夫もそうです。

嫌いになったわけではありませんが、結婚までがロマンチックすぎたので

結婚生活自体がなんだから色あせて見えるのです。

「夫がもう少し愛情を示してくれば・・・」

「私はこんなに尽くしているのに・・・」

「隣の奥さんは幸せそう・・・」

「私だって男だったら仕事だってできるのに・・・」

すべてを壊すほど、ものすごい強い不満ではないけれど

心の中でくすぶりつづけている感じなのです。

専業主婦であったその女性は、

何か生きがいを持ちたいなと思ってはいたのですが

日常に追われて、何もできずにいました。

そういう不満も強く心にあっただけでしょう。

とても頭のよかった女性だったのです。

だからその当時の女性にしては高等教育を受けていました。

教師の職の道は開かれていたのですが、

大恋愛をしてしまったので、専業主婦として生きることになりました。

それを少なからず後悔している部分もあります。

でも女性は子育てが終わって時間に余裕ができたぐらいから

好きだった読書をしはじめ、家で数人の子に勉強を教えるようになります。

それは彼女にとってすごく楽しい時間でした。

そしてそれを何よりも応援してくれたのは夫でした。

そのことで、夫との関係はよくなり、自分自身への信頼感も増やしていったのです。

過去世のリーディングはここまでです。

つぎに占星術の面からXさんを紐解いて見ましょう。

XさんはS Eが向いていないとっていましたが、

S EはXさんの高度に発達した言語能力や論理力を

鍛える場としては最適だったようです。

それが後々必要になってくるから、選択としては間違っていないと思います。

1 2 室の木星やそれに付随するアスペクトは

スピリチュアル的な部分を拡大するので、

論理的に先を読む能力やそれを伝える能力がないと

ふわふわしたものになりがちです。

今通訳士の勉強をされているのは、言語能力の高さの現れ

コミュニケーション能力の賜物かなと思います。

フリーランスになるなんて無謀、とっていましたが

Xさんのホロスコープを見るとその能力はあり、

だからこそ導いている感覚がありますね。

2 室に 3 つも星が集まっています。しかも太陽などのとても重要な星が・・・

「自分の給料は自分自身を偽らずに頂く（頂けるようにする）」

金星や月がそう言っています。

自分を偽らない方向に大きく舵取りしたことは素晴らしい決断で

それは第 7 室、パートナーシップの部屋にある海王星に影響を与えています。

第 7 室の海王星というのはそのまま野放しにするととてもやっかいなのです。

恋愛に関してはことごとく辛い気持ちになったりします。

でも X さんは今その海王星とアスペクトをとっている太陽の力を取り戻しつつあります。

なので、いまからその海王星のよい力（成長と絆）も加わっていくはずですよ。

出会いは近いと思います。

第6室の天王星はXさんのACSと結びついています。

生き方は自分自身で決める、そんな人生がやはりぴったりなのです。

今は土星やキロンの影響もあり、中々進んでいるように見えないかもしれませんが、

進んでいる道としては正しいので、その道を歩いていってください。

今の困難やさまざまに感じる気持ちは、Xさんが「導き手」となるにあたって

必要な経験、そう思っていたらいいなと思います。

もっと自分が決断したことに誇りを持っていただいで大丈夫ですよ。

以上がリーディング内容になります。

.....ま と め

■ あなたの過去世は

1 7世紀のお金持ちのお嬢様で、お人形のように育てられています。

専業主婦として、結婚生活への疑問、自分自身への疑問を抱える女性でした。

■ あなたの選ぶべき生き方は

今、ご自身の道は何もみえていないかもしれませんが、自分の感覚を大切にしたその決断は正しいです。Xさんの金星がそこでの収入の道を開いて、それがソウルメイトの灯台の役割になるでしょう。

■ 私からのコメント

一つ目の過去世から言えることですが、自分自身の欲求に耳を傾けることの必要性をといているようです。彼女が晩年感じていた「人生の深遠」について、Xさんが大きく人生を方向転換していく中で、それは水面に浮かんでいた自分からもっと深いところまでもぐる行為に等しく、これからはもっと深い人生へと進んでいくようです。

二つ目の過去世からいえることは、理想を肥大化しないこと、幸せを探すのではなく、ここにあるものとして気づくことを伝えているのかなと。

毎日の家事・育児がどれほどの幸せなのかは、それを失った人ではないとわからないかもしれませんが、女性は本当は幸せな人なのです。

自分の中でのパートナーのあるべき姿を手放して、パートナーが夢を叶えることをサポートできるような自分でありたいと思うように自分の成長を促していくと、このカルマは昇華できるかなと思います。

2016年9月11日

こんにちは ^^ 中村です。

リーディングはいかがでしたか?? 恋愛って私たちの人生に大きくしめています。

そしてだからこそ人生のいろいろなところと繋がっています。

今痛みを感じているなら、それは過去世のものではなく、『今』なのです。

そしてご提供しているセラピーは過去世もふくめて、癒しを起こします。

「今」のご自身からみつめて、痛みを解放していけば過去世も含めて癒されるのです。

それが「今」のとてもすごい力なのです。

なので、過去世はあくまでも今につながるツールの一つとして考えて頂ければなと思います。

痛みの解放に有効なこと、愛する人に出会う方法、下記のブログにたくさん書いています。

ご参考になさってくださいね ^^

『40代からのホンキで運命の人に出会える方法 | 次は自分が大好きになる人と結ばれる!』

<http://soulmatelesson.com/>

『幸せな復縁をする復縁セラピー | 心の絶対法則で元彼と愛ある日々を取り戻す』

<http://fukuentherapy.com/>